

日本食看護研究会

Japanese Society of Nursing and Human Nutrition

日本食看護研究会は、食生活の質、生きる力、豊かな生活、QOLの向上のために、人の食に関連した保健・医療・福祉の領域における実践と研究、知識の普及、情報の発信を行い、もって「よりよく生きる」ことを支えることに寄与することを設立の目的とし、2015年3月8日に発足しました。

日本食看護研究会理事長 尾岸 恵三子

日本食看護研究会 第2回研究会のご案内(第2報)

<食べることへの積極的支援>

食べることは、ごく日常的な行為です。しかし、この日常性に不都合が生じることもまたよくある現象です。本研究会では、この日常的行為に不都合を生じたとき、それを乗り越える技について研究されている**迫田綾子先生**、また、地域で実践されている**田中靖代先生**からのご提案をいただき、実践を通して人々の豊かな食生活に反映し、日常抱えている問題の発見と、より良い技の確立に向け更に研究を進める**参加型研究会**です。

日時 平成28年3月21日(月・祝日) 10時~16時

場所 東京女子医科大学看護学部 第1校舎

プログラム 1 講演

講師: 迫田綾子氏 食事時のポジショニングの意味

講師: 田中靖代氏 暮らしの中で行う摂食嚥下訓練

プログラム 2 演習 (参加者は事前に申し込み下さい)

指導: 迫田綾子氏 POTT(ポット)プログラムの伝承

指導: 田中靖代氏 摂食嚥下訓練の伝承



講演のあと演習を行います。演習は50名まで参加できます。

演習参加申し込みは先着順となりますが、漏れた場合でも見学は可能です。

参加費: 講演の聴講の方は3000円。演習に参加し体験する方は5000円(含む、材料費および資料費)。暮らしに役立てましょう。多数の皆様のご参加をお待ちしています。

問い合わせ: メール shokukangokenkyukai@gmail.com

申し込み: 氏名 所属 連絡先、及び演習参加の有無を必ず記載してください。

郵送の場合は、〒162-0054 新宿区河田町8-1 東京女子医科大学看護学部 柳修平 まで

会場アクセス: 最寄り駅 都営地下鉄大江戸線 牛込柳町もしくは若松河田 都営地下鉄新宿線 曙橋